

2025 年度田子のまち事業計画

昨年度も職場づくりに力を注いだ年でした。管理体制が大幅に変化したことで、職員一人一人の役割を見直すきっかけとなり、それぞれの出来る力を発揮し、出来ない部分を補い合うような関係性が出来たと感じています。働きやすい職場づくり、職員が定着できる体制づくりに引き続き取り組んでいきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染対策の規制緩和も進み、面会や外出がコロナ禍前までとはなりませんが、暮らしも豊かさを取り戻しつつあるように思います。入居者様・ご家族が安心して、笑顔で過ごせる日々を大切に、施設理念を中心とした質の高いケアの提供をこれからも追及していきたいと思っています。

田子のまちも開所から 11 年となり、建物の修繕が多くなってきました。法人介護事業の重点課題でもある「経営改善」ですが、想定していなかった出費が増え、かなり影響を受けました。今後もますます経費は増えていくだろうと予想し、予算に反映していきたいと思っています。

昨年度は、目標稼働に達することは出来ませんでした。ショートステイの撫子を再開することが出来たのは大きな成果です。職員全員が稼働を意識した、一丸となった経営を目指し、今年度も進めていきます。

2025 年度目標

- ① 施設理念を中心に入居者様・利用者様の生活を支えます。
- ② チーム作りを意識し、働きやすい職場を作ります。
- ③ 重大事故を無くします。
- ④ 職員のスキルアップのため、学ぶ機会を増やします。
- ⑤ 稼働率 特養 97%・SS75%（花梨 90% 撫子 60%）を目指します。
- ⑥ 社会保障運動へ職責が率先して参加し、社会保障運動の意義を職員へ伝えます。
- ⑦ 地域にある福祉施設としての役割を理解します。

2025 年度取組み

- ① ご利用されている方々の要望に寄り添い、理念に沿ったケアを行います。
- ② 「ありがとうを言葉で伝えよう」というスローガンを職員全員で実践します。
- ③ ヒヤリハットで気付きを増やし、重大事故を防ぎます。
- ④ スキルアップ研修・民医連研修により多くの職員が参加できるよう計画的に進めます。
- ⑤ 稼働率目標達成に向け、毎月の動向を各会議内で確認し、意見を出し合います。
- ⑥ 福祉ウェブに職責者は率先して参加します。
- ⑦ 地域の活動に参加、ボランティア受け入れを積極的に行います。

【長期相談員】

2025 年度目標

- ① 年間 97%の稼働を達成します。常に稼働率を意識し、毎月振り返ります。
- ② 入居の相談には速やかに対応します。抱えている様々な問題に対応出来るよう、知識を増やします。

2025 年度取り組み

- ① 退居から入居までの期間を 3 週間以内に進めます。
- ② ユニットの状況を確認し、受け入れ態勢をユニット・ケアマネ・医務・栄養士と一緒に考えます。
- ③ 入居の相談や申し込みがあった場合は、なるべく細かく状況（本人の状態、ご家族の状況や思い・要望 等）を聞き取り、相談員同士で情報を共有します。
- ④ 判定順位の高い方の状況確認・実態調査を進め、次期入居を見据えて対応します。
- ⑤ 入居判定委員会を随時開催します。
- ⑥ 介護保険制度やその他の制度について、研修会への参加や自己研鑽に努めます。

【 短期相談員 】

2025 年度目標

- ① 年間稼働率 80%を達成します。
- ② 安心して利用することができるショートステイをチームで作ります。

2025 年度取り組み

- ① 利用者様、ご家族の想いに寄り添い信頼関係の構築に努めます。
- ② 職員の困っている(記録の仕方、ご家族への報告、緊急時対応)をユニット内で一緒に考え、対応を考えます。
- ③ 医務・SS 会議を継続して行い、多職種連携を図ります。
- ④ SNSを活用し、定期的にショートステイでの様子を伝えます。
- ⑤ 空床案内の方法を検討し、ケアマネがより見やすく、問い合わせしやすいようにしていきます。
- ⑥ 各研修に参加し、自己研鑽に努めます。

【 施設ケアマネジャー 】

2025 年度目標

- ① その方に寄り添ったケアプランを作り、多職種だけでなく、ご家族もできる限り巻き込みながら、そのケアプランを実現させていきます。
- ② ご家族とこまめな情報共有を行い、安心して過ごしていただけるよう信頼関係を構築します。
- ③ 多職種と連携を図ります。入居者様・ご家族の対応について、施設全体で対応できるよう仕組みを作ります。

2025 年度取り組み

- ① 願いを叶えましょうシート・24 時間シートを活用し、入居者様やご家族の願いを一つでも多く引き出し、ケアプランにつなげます。
- ② ケアプランの実現に向けて、KP はじめご家族の皆様に協力いただけるよう、担当者会議の中や日常の中で情報共有し、積極的に声掛けをしていきます。
- ③ 電話やメール等のツールもうまく活用しながら、ご家族と職員とが信頼関係を築いていけるように一緒に取り組みます。必要な場面で必要な職種がご家族の対応を行えるように調整します。
- ④ ケアマネ間だけでなく相談員とも連携を図ります。ご家族の対応や入退院の対応についてスムーズにやりとりができるようにします。
- ⑤ 看取りの学習会を開催します。
- ⑥ 外部研修に参加し、ケアマネジャーとしてのスキルアップに努めます。

【 医務 】

2025 年度目標

- ① 入居者様やご家族の想いを理解し、その時の状況や状態に合わせた対応ができるように多職種で連携し取り組みます。
- ② 嘱託医や協力機関と連携し、必要な医療の提供が行える様にします。

2025 年度取り組み

- ① やりたい事が実現できるように、医療的な側面から多職種と連携し検討します。
- ② 情報の伝達や共有がスムーズに行える様に、お互いに思いやりをもって行動します。
- ③ 状態の変化を早期に把握し、安定して生活が送れるように支援します。
- ④ 研修会への参加や自己研鑽に努めます。

【 食養 】

2025 年度目標

- ① 入居者様の笑顔あふれ、楽しみある食事を提供します。
- ② 入居者様おひとりおひとりの思いに寄り添う栄養管理を行います。
- ③ 無駄や間違いのない発注と厨房業務を行います。

2025 年度取り組み

- ① ミールラウンドを行い、入居者様と直接お話しをする機会を増やします。
- ② 多職種と良好な関係性を築きながら入居者様の情報を共有し、的確で迅速な対応が出来るよう努めます。
- ③ 食数登録や発注、また食材のユニット配達の前には必ず確認業務を行います。
- ④ 食養会議では、皆が理解して実行できる作業工程にするための話し合いをします。
- ⑤ 定期的に厨房内在庫や食材価格を確認し、適正な食材購入に努めます。

【 事務 】

2025 年度目標

- ① 田子のまちの経営を安定させる取り組みを中心に行います。
- ② 共済活動と社会保障運動を推進します。
- ③ 経費削減に努めます。

2025 年度取り組み

- ① 統一会計基準を活用し、経営分析を行います
- ② 職員が経営にも関心を持ち、全職員での経営を目指すための経営状況報告に努めます。
- ③ 民医連主催の社会保障運動・研修会へ積極的に参加し、職員や入居者様の暮らしが豊かになる情報を発信します
- ④ 共済活動を活用し職員の福利厚生充実を目指します
- ⑤ 設備購入・修繕の中長期計画書を作成します
- ⑥ 入居者様、ご家族、職員、来客すべてに対し常に明るく丁寧で親切な対応に努めます
- ⑦ 経費削減と業務の生産性向上の為、業者との消耗品の価格交渉と在庫管理、商品の見直しの積極的な提案を行います。

【 研修 】

2025 年度目標

- ① 内部研修の年間予定をたて、主催部署、委員会へ働きかけます。
- ② 楽しく学べるよう、開催方式や研修内容を工夫します。
- ③ スキルアップ研修に積極的に参加します。

2025 年度取り組み

- ① 年間予定を主催委員会や部署に直接伝えます。年度最初の委員会や会議で学習内容、講師の検討をします。計画通り開催できるようサポートし、確認を行います。

4 月	看取りについて	10 月	高齢者虐待② 災害 BCP（機械操作）研修②・ シミュレーション②
5 月	感染症蔓延防止 学習①・シミュレーション①（食中毒について） 災害 BCP（安否確認システム） シミュレーション①	11 月	感染症蔓延防止 学習②・シミュレーション②（インフルエンザとノロウイルス）
6 月	高齢者虐待①	12 月	認知症の理解と対応
7 月	リスクマネジメント（KYT）①	1 月	リスクマネジメント② 口腔ケア学習会
8 月	身体拘束廃止① 火災訓練（夜間想定）①	2 月	身体拘束廃止②
9 月	リスクマネジメント（夜間搜索） 感染 BCP（コロナ発生初動対応） 研修①	3 月	火災訓練（日中想定）② 新人研修

※入職時に、高齢者虐待、身体拘束、リスクマネジメント、感染症、ハラスメント・BCP についての研修を行います。

- ② リーダー会議、委員会で開催し、その後ユニット会議でリーダーや委員が講師となって開催する方式を積極的に取り入れ、多くの職員が同じく学びます。
- ③ 主催委員会や担当を明確にし、学習内容資料をそれぞれ担当が作成します。土台を作り、必要な内容を職員全員が学べるようにします。
- ④ 研修案内が届いたら、参加者を募り、または施設として参加してもらいたい職員へ働きかけます。

年間計画

年間計画2025				
	委員会	行事	研修	ボランティア
4月	災害対策（年1） 生産性向上推進		看取りについて	
5月			感染症蔓延防止 学習①・シミュレーション①（食中毒について） 災害BCP（安否確認システム） シミュレーション①	
6月			高齢者虐待①	買い物イベント
7月	生産性向上推進	定期採血	リスクマネジメント①	夏ボラ
8月			身体拘束廃止① 火災訓練（夜間想定）①	
9月		ストレスチェック	リスクマネジメント（夜間捜索） 感染BCP（コロナ発生初動対応）研修①	
10月	生産性向上推進	胸部レントゲン	高齢者虐待② 災害BCP（機械操作）研修②・シミュレーション②	
11月		ワクチン	感染症蔓延防止 学習②・シミュレーション②（インフルエンザとノロウイルス）	
12月			認知症について	買い物イベント
1月	生産性向上推進	定期採血	リスクマネジメント② 口腔ケア学習会	
2月			身体拘束廃止②	
3月			火災訓練（日中想定）② 新人研修	
毎月開催委員会：事故対策・身体拘束廃止検討・虐待防止・感染症対策・褥瘡予防・安全衛生・暮らしを考える				